

国内クレジット認証委員会御中

実績確認概要書

平成 25 年 1 月 15 日

審査機関名 株式会社日本スマートエナジー

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	ボイラー燃料転換とお湯の生産適正化による省エネルギー事業
承認番号	JCDM-PJ0074
排出削減事業者名	株式会社ツチャコーポレーション
排出削減共同実施事業者名	電源開発株式会社 (その他関連事業者名：株式会社トリリオン)
事業実施場所	笑福の湯（静岡県焼津市柳新屋241-2）
事業の概要	重油から都市ガスへボイラー燃料転換により省エネルギーおよびCO2 排出量削減を図るもの。
排出削減量の計画	228 tCO2/年 (事業実施期間合計 1,006 tCO2)
国内クレジット認証期間	開始日 2008 年 11 月 1 日 終了予定日 2013 年 3 月 31 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2009 年 5 月 30 日～2012 年 11 月 30 日（第 2 回目実績報告）

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	743 tCO ₂ (2009年5月30日～2012年11月30日)
-------	---

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	<p>排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 承認排出削減事業計画通りに重油から都市ガスへのボイラー燃料転換が実施されていることを事前審査の現地訪問の際に確認している。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間における都市ガス使用量実績に基づく請求書により確認している。 3) 事業開始日が承認排出削減事業計画通りであることを、事業者への質問やガス料金請求書により確認した。 4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	<p>排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) モニタリング方法については、承認事業計画に従って、ガス供給会社の請求書に記載された使用量により把握されていることを確認した。 2) 都市ガス使用量については、ガス供給会社により発行された請求書に記載された使用量が経理担当者により適切に保管されており正確であることを確認した。 3) 排出削減量の算定式および使用されている単位発熱量、排出係数等が方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、リーケージ排出量、排出削減量の算定結果をモニタリング結果と突合、方法論の定めた計算式との照合、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出削減量の算定結果が正確であることを確認している。 5) その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされ

	ていないことを確認した。
算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないこと	本実績確認の対象期間は、2009 年 5 月 30 日～2012 年 11 月 30 日までであり、排出削減量の算定期間が 2013 年 3 月 31 日を超えないことを確認した。

5. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネ量について、原油換算 22.5k1 であることを確認した。

以上